

特別講義

2018年11月14日(水) 全学年

テーマ「緩和ケアにおけるコミュニケーション
-終末期患者の語りに耳を傾ける-」

宝塚市立病院 緩和ケア病棟 沼野 尚美 先生

• 色々な思いを表出される患者さんの思いをしっかりと受け止めて下さい。そして、看護の専門職者として責任をもって関わって行って下さい。

*相手の思いに寄り添って下さい

*言葉に隠された思いに気づいて下さい

*気づける人になって下さい

感性が必要・・・

*傍にいてほしいと思える
温かい人になって下さい。

*表情の優しさが大事

*言われてから“する”のでは遅いのです。
患者さんは表情で訴えているのです。

励ましのことば・感謝のことば・・・

*自分を必要としている人を
患者さんは見抜いているんです。

etc・・・

感じていること・気づいていることなど

できるだけ早く伝えるようにして下さい

*挨拶を必ず“する”こと

*タイムリーな行為が大事

たくさんの“温かいことば”を感じました。
そして、短い時間でしたが、たくさんのことを学びました。

